

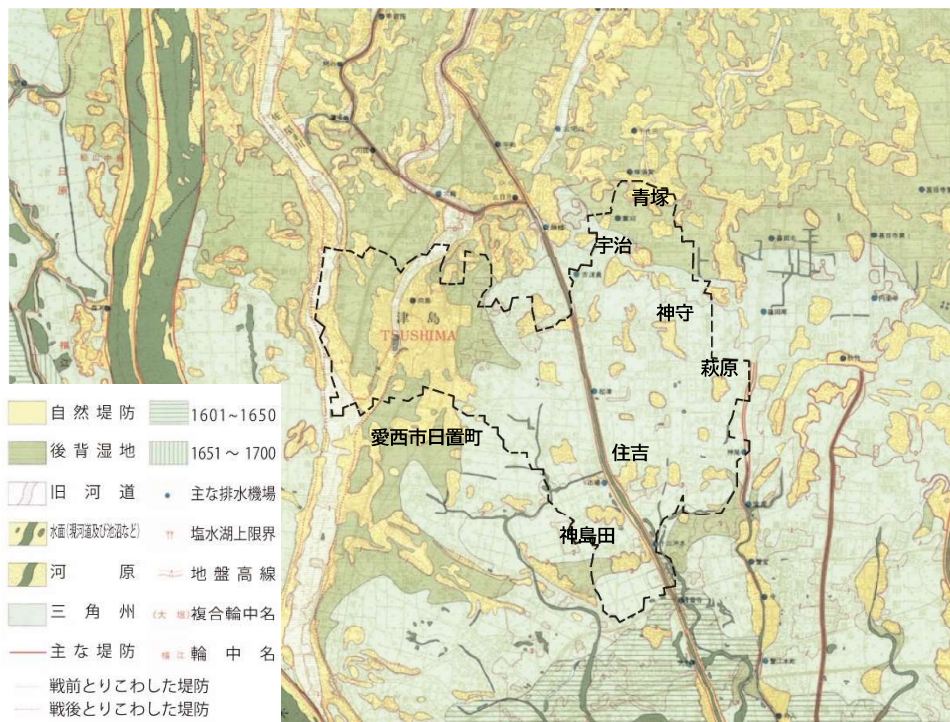
景観資源基礎資料

1. 津島市の地形的特性

(1) 地形的特性

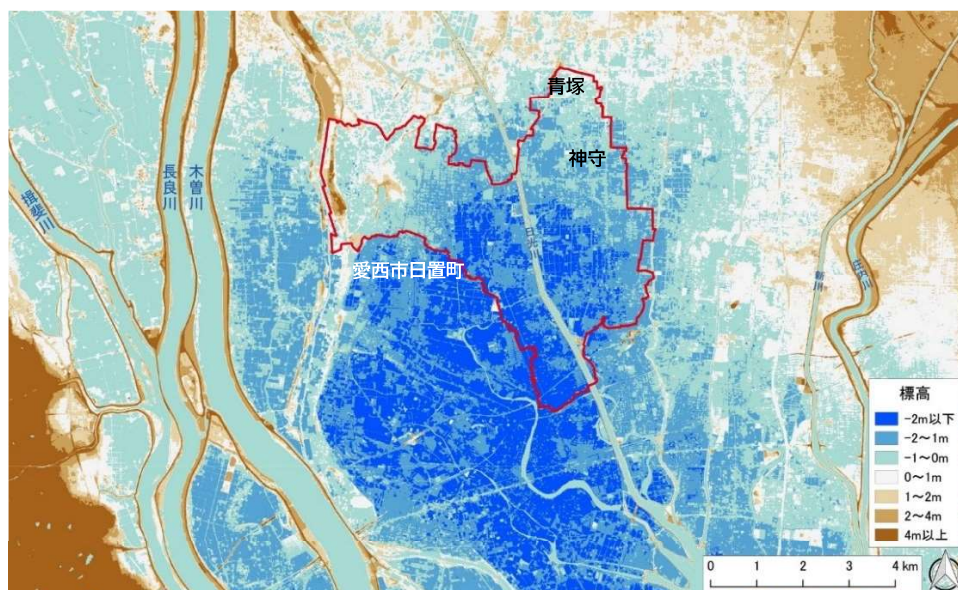
地質は木曾川、長良川、揖斐川の三川によって堆積された沖積層からなる濃尾平野と呼ばれる平地で、地形においては市域の西側は川からあふれ出た水に含まれていた土砂が川岸に積み重なってできた自然堤防と、その背後にできる後背湿地と呼ばれる湿地帯が中心であるのに対して、東側は三角州が広がるなかに自然堤防が点在している。(図 1-1)

標高は市域のほとんどが起伏の少ない海拔ゼロメートル以下の低地となっており、津島神社周辺が最も高い土地となっている。(図 1-2)



資料:濃尾平野河川地形図(建設省中部地方建設局木曾川上流工事事務所、昭和 51 年(1976))を加工

図 1-1 津島市の地形



資料:基盤地図情報(国土地理院)

図 1-2 津島市周辺の標高

(2) 津島市のなりたち

明治4年(1871)に廃藩置県を経て津島村が置かれ、明治22年(1889)には周辺地域とあわせて津島町となった。昭和22年(1947)に津島市となり、昭和30年(1955)に神守村(神守地区)、昭和31年(1956)に神島田地区を編入し、現在の市域となっている。(図1-3)

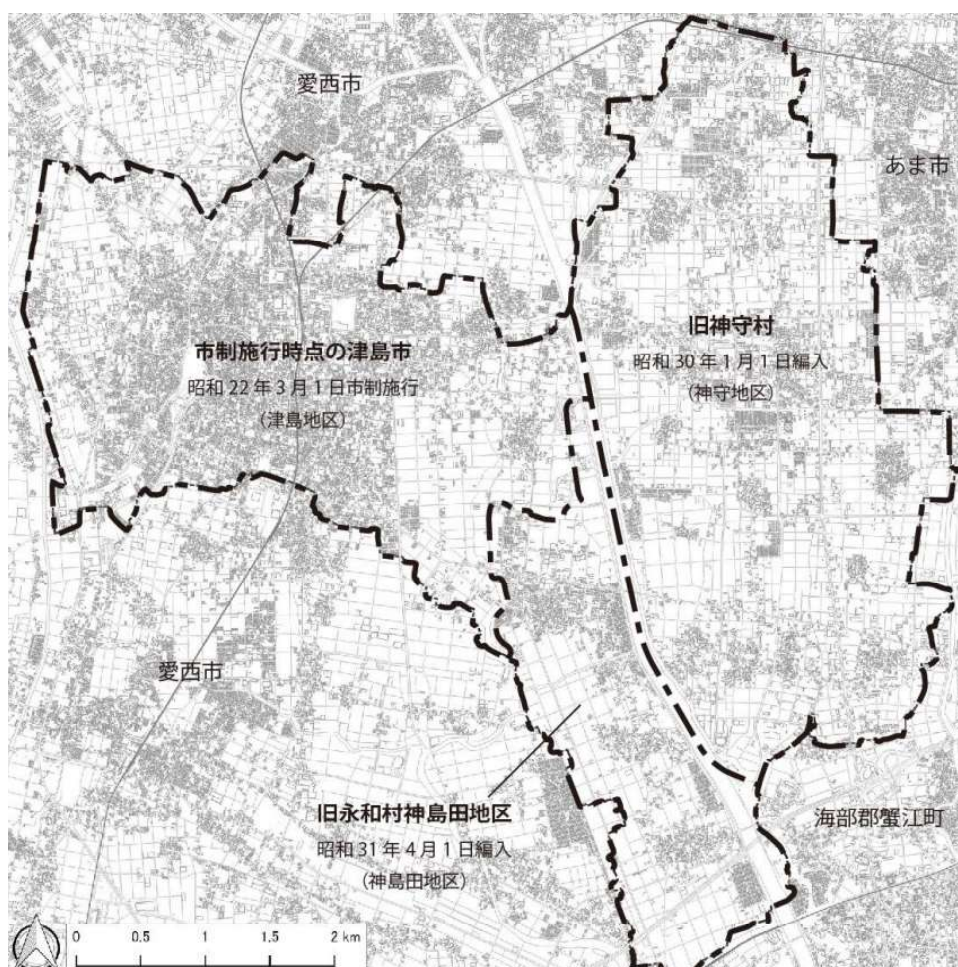
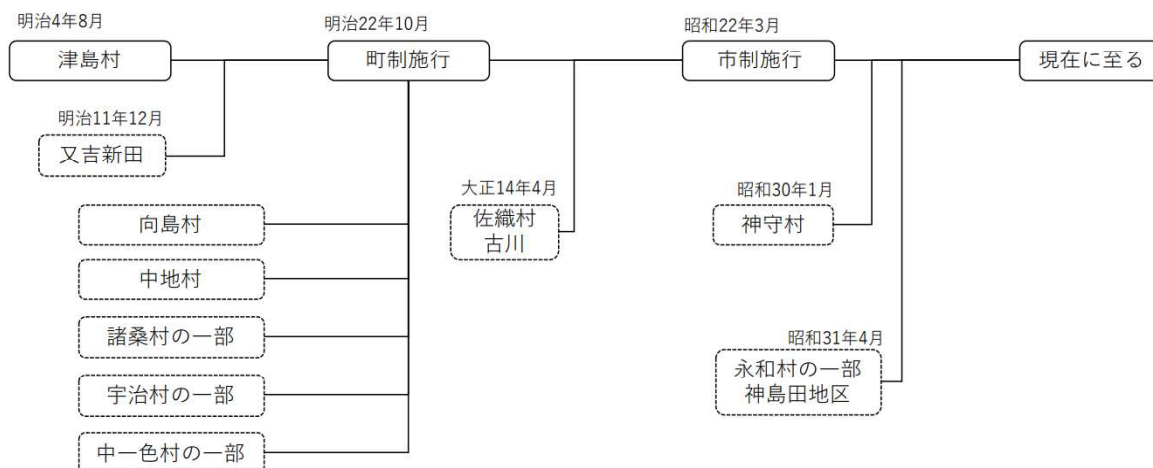


図1-3 津島市の変遷

2. 津島市の景観構成要素の整理

(1) 景観構成要素

“景観”とは、見る主体である人と、見られる対象である環境との視覚的な関係であり、それを見る人のそれまでの経験やその時々印象によって生じる評価を加えられたものである。例えば、雪の降る公園を見た場合、“さみしい”、“寒々しい”という印象を持つ人もいれば、“白のもつ潔さ”、“春を待つ力”を連想しながら、楽しむ者もいる。

また、“景観”は、地域の歴史、地勢や生態系等の風土、文化や伝統、人々の暮らしや経済活動、法規制、政策によって形成されるものであり、景観構成要素を分類し、整理する必要がある。

景観を形成する要素を、距離的に大きく3つに分類(点、線、面)で区分し、性質を自然系、歴史・文化系、生活・産業系、眺望系に分類して整理する。(図1-4、表1-1)

点:特定の対象物を観る、建造物、樹木、遺跡、滝や洞窟等、点的な景観
線:連続的な点のつながりを観る、街道、商店街、道路、河川等線的な景観
面:面的な広がりのある風景を観る、主に眺望の効く地点から見渡す景観



図1-4 景観要素のイメージ

表1-1 一般的な景観要素の区分

	点	線	面
自然系	池、島、巨石、滝 高木、古木、天然記念物	河川、海岸線	平地、山並み、大きな湖沼、海、広い樹林地
歴史・文化系	社寺、歴史的建造物、古い建築物、古い井戸、工作物、遺跡、史跡、船着き場(跡)	歴史的町並み(街道筋)、街道、運河、	歴史的町並み(城下町等)、50年を経過した市街地開発事業済地区
生活・産業系	公共建築物、駅、バスターミナル、飛行場、橋梁、公園 古い工場(醸造所、のこぎり屋根等)、養魚場、特徴のある建築物	幹線道路、商店街、鉄道、高圧線(鉄塔)	一団の農地、一団の住宅地 工業・物流団地、駅周辺の商業集積地、ロードサイド型ショッピングモール、
眺望	点・線・面が重なった一体的な景色		

(2) 津島市における景観要素

①点的な景観要素

- かつては湊としての賑わいがあり、かつ、津島神社の門前町として、広域に集客力をもつ地区であり、神社、寺院等、参拝客や住民のための商家等において、歴史的な景観要素を多く持つ。
- 歴史のある醸造所、戦後、毛織業により繁栄し、その名残としての古い工場、和菓子の製造・販売を行っている店舗などが現存している。また、金魚の養殖のための養魚場やこの養殖に関連する寺院等も重要な景観要素となる。
- 天然記念物の樹木(イチョウやフジ)、カジノキの群落地等、自然系の景観要素も現存している。
- 津島神社境内には、南門、楼門、本殿前等、見どころとなる景観要素が多く存在する。
- かつての湊跡、河道を伝える天王川公園については、歴史系の景観要素に加えて、藤棚等の自然系の景観要素がある。
- 名鉄津島駅、津島市文化会館、日光川等に整備されている排水機場、大規模商業施設等の比較的規模の大きな建造物についても景観要素となっている。

②線的な景観要素

- 日光川、新堀川の橋梁部からの眺望
- 本町筋、天王通り及び津島街道
- (都)西尾張中央道、(都)名古屋津島線、(都)昭和南本町線等の都市計画道路
- 名鉄津島線等の鉄道
- 尾張津島秋まつりにおける山車・神楽のルート

③面的な景観要素

- 鈴鹿山系の稜線(市外)
- 一団の優良農地(農業振興地域農用地区域)
- 天王川公園での丸池や周辺樹木の眺望
- 名鉄津島駅西側の市街地、市街化調整区域に点在する集落地

(3) 点的景観要素の分布状況

点的景観要素は、線並びに面的景観要素を構成する資源であり、この資源が多いほど景観計画としては重要な地域といえる。本市には、歴史・文化系の資源である神社・仏閣が多く点在しているだけでなく、現在まで続く老舗の店舗、毛織工場、養魚場など生活・産業系の資源も点在している。また、ランドマークとなる樹木や藤棚などの自然系の資源もある。

津島市の点的景観要素の分布状況を図 1-5 に整理する。

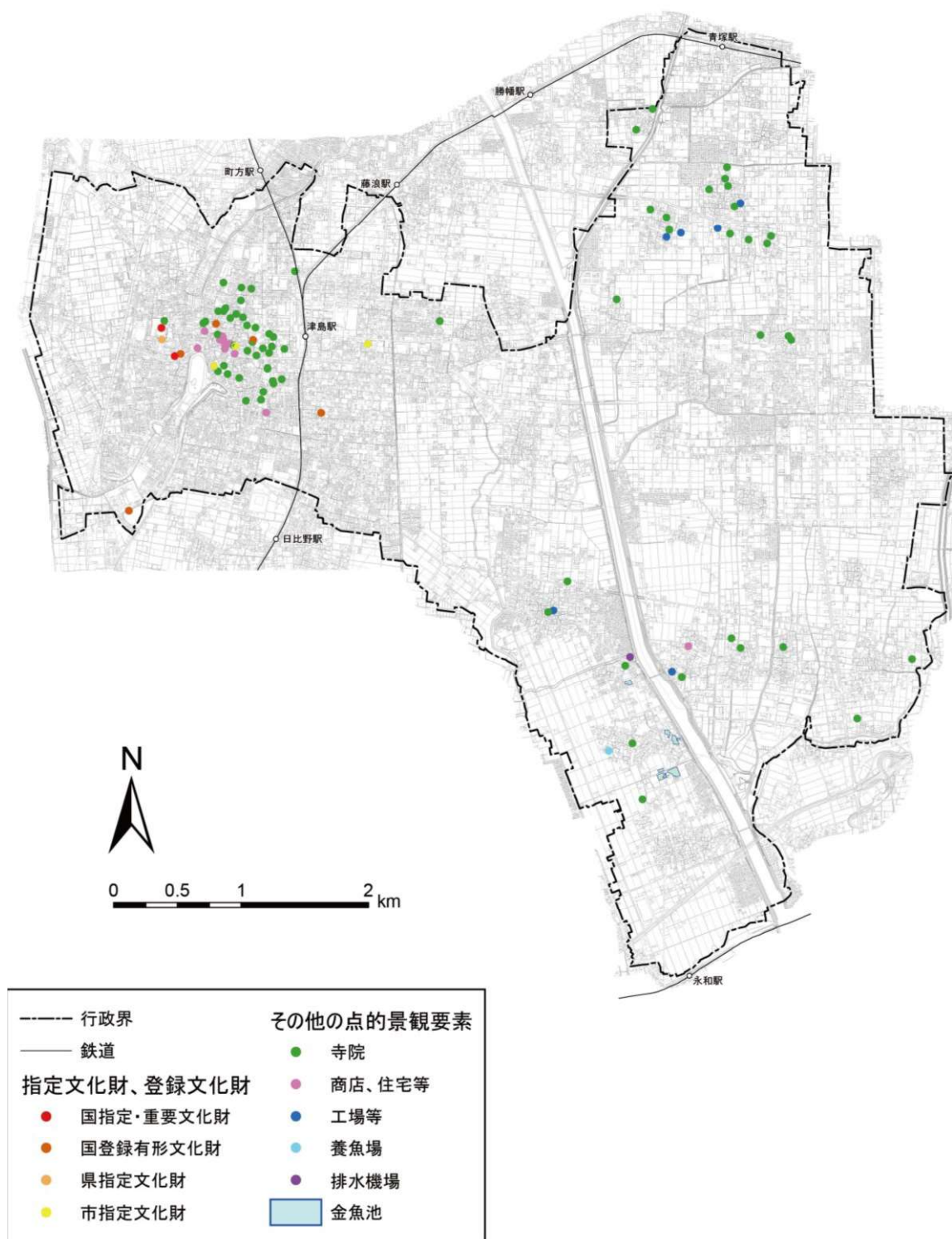


図 1-5 本市全体の歴史的建造物の分布状況

①自然系の景観

津島市内には、地域のランドマークとなるような樹木等の自然が存在しており、景観形成要素として表 1-2 に整理する。

表 1-2 自然系景観の一覧

津島神社のイチョウ (天然記念物)	神守一里塚跡(史跡)	下新田のフジ (天然記念物)
		
カジノキ群落	津島神社のホルトノキ (天然記念物)	天王川公園の藤棚
		
天王川公園の桜	神守北部地域の遺跡群	
		

②-1 歴史・文化系の景観（指定文化財・登録文化財）

津島市の点的景観要素のうち、歴史・文化に大きく関わりのある指定文化財、登録文化財および建造物について表 1-3 に整理する。本市の指定文化財、登録文化財のうち建造物の文化財は、令和 5 年(2023)12 月末時点で、国指定が 3 件、国登録が 10 件、県指定が 2 件、市指定が 3 件の計 18 件である。

表 1-3 文化財一覧

国指定重要文化財		
津島神社 本殿	津島神社 楼門	堀田家住宅
		
国登録有形文化財		
旧堀田廣之家住宅 (蔵、煉瓦塀、門、板塀、主屋)	愛知県立津島高等学校門柱 (旧愛知県津島中学校正門)	旧津島信用金庫本店
		
寶泉寺書院 (旧服部家住宅書院)	伊藤家住宅 茶席水鶏庵	伊藤家住宅 腰掛待合
		
県指定文化財		
津島神社 南門	津島神社 釣殿、祭文殿、廻廊、拝殿、蕃塀、摂社弥五郎殿社本殿及び拝殿、居森社本殿、荒御魂社本殿、八柱社本殿	
		

市指定文化財		
浄蓮寺 輪転式経蔵	渡邊家住宅	氷室作太夫家住居
		

②-2 歴史・文化系の景観（神社・仏閣等の歴史的建造物）

指定文化財等以外にも歴史・文化に関わりがある風情ある建造物（社寺等）が多く分布しており、表 1-4 に整理する。

表 1-4 神社等の歴史的建造物

東小学校区

神明社-4


西小学校区

堤下神社	秋葉社	弘法寺
		
成信坊	善福寺	浄光寺
		
宝壽院	清正公社	上河原地蔵堂
		



南小学校区

おおつちしゃ 大土社	八劔社	興禅寺
		
妙延寺	西福寺	瑞泉寺
		
教津坊	青龍山吉祥坊	本住寺
		
共栄寺	正楽寺	貞寿寺
		

北小学校区

いちかみしゃ 市神社	大龍寺	雲居寺
		

海善寺	照蓮坊	西方寺
		
常楽寺	宝泉寺	蓮慶寺
		
蓮台寺	不動院	観音寺
		
白山社	宗念寺	西光寺
		





神守小学校区

<small>ほうとしじんじや</small> 穂歳神社	<small>きっしょうじ</small> 吉祥寺	<small>おっかんじんじや</small> 憶感神社
		
神明社-1		
		

蛭間小学校区

神明社-2	神明社-3	神明社-5 熊野社
		
西運寺	相殿神社	大徳寺
		
覚恩寺	逆川神社	八幡社
		

高台寺小学校区

神明社-8	神明社-9	神明社-10
		
七所神社	蓮光寺	春日神明神社
		

神島田小学校区

神明社-6 市場神社	神明社-7	中一色神社
		

唐臼神社



安託寺



③生活・産業系の景観

老舗の店舗、毛織産業の特徴であるのこぎり屋根の工場、養魚場は、産業とともに歴史的な景観を形成する重要な要素となっている。また、大規模商業施設や公共建築物も生活に関わり特徴的な景観要素となっており、表 1-5 に各建造物を整理する。

表 1-5 生活・産業系の建造物

<p>きぎょうや 桔梗屋</p>	<p>吉村人形店一六庵</p>	<p>伊勢屋茶舗</p>
		
<p>河村屋菓子舗</p>	<p>えびり 戎利商店</p>	<p>和田栄菓子店</p>
		
<p>三木屋</p>	<p>長珍酒造</p>	<p>えびとくごふくてん 戎徳呉服店</p>
		
<p>いきいきサロン(旧魚長)</p>	<p>柿屋饅頭</p>	<p>鶴見酒造</p>
		
<p>山田毛織</p>	<p>みんな暮らしの朝市</p>	
		

山栄毛織	丹羽正毛織	鍋島毛織
		
円成寺	木下養魚場	
<p>4月第2日曜日に行われる放生会では、周辺で養殖されている金魚が、境内にある放生池に放流されている。</p>		
工場・物流施設	排水機場	名鉄津島駅
		
公共施設	公園	大規模商業施設
		

(4) 津島市の線的景観要素

線的景観要素とは、点的景観要素が連続して眺望可能である視点場からの広角の広がりを持たない景観を示す。道路、河川、鉄道等を線的景観要素として考えることができ、本市の場合、天王通りや津島街道等の沿道景観は、公共空間としての道路からの眺望となり、古い建造物の連なり、連続する街路樹、街灯等の公共空間がこれに該当する。また、視点場としては車両の先頭や駅ホーム等の限定的なものとなり、軌道についても線的な眺望となる。

①歴史・文化系の要素

歴史的な風情が残る天王通りや津島街道といった線的要素を表 1-6 に整理する。これらの道路は、尾張津島天王祭、尾張津島秋まつりにおいて、この山車等の経路となっており、市内各地で祭文化を構成する景観要素となっている。(図 1-9)

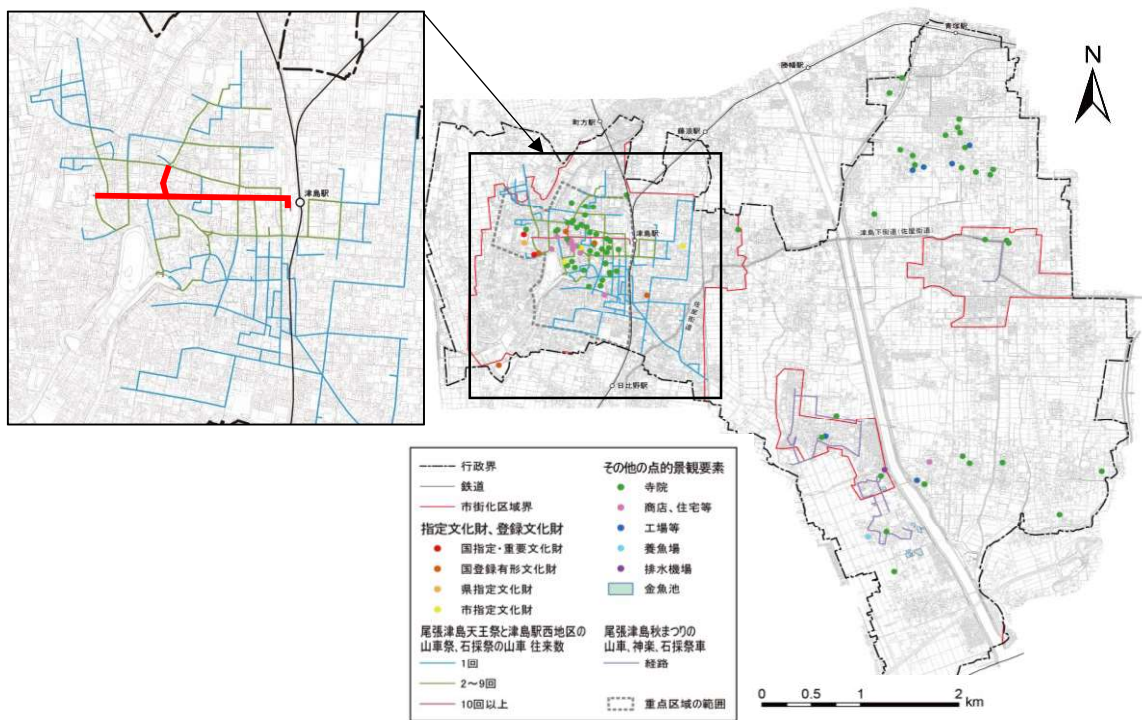


図 1-9 山車・神楽のルート

表 1-6 歴史的な線的景観要素

天王通り(1947)	天王通り
	

天王通り(1947)	天王通り
	
本町筋(1947)	本町筋
	
尾張津島秋まつり(天王通り)	尾張津島秋まつり(本町筋)
	
尾張津島秋まつり(1932)	尾張津島天王祭(天王通り)
	
佐屋街道	佐屋街道
	

②その他の線的景観要素

津島市における線的景観としては、都市計画道路、名鉄津島線、河川等を図 1-10、表 1-7 に整理する。

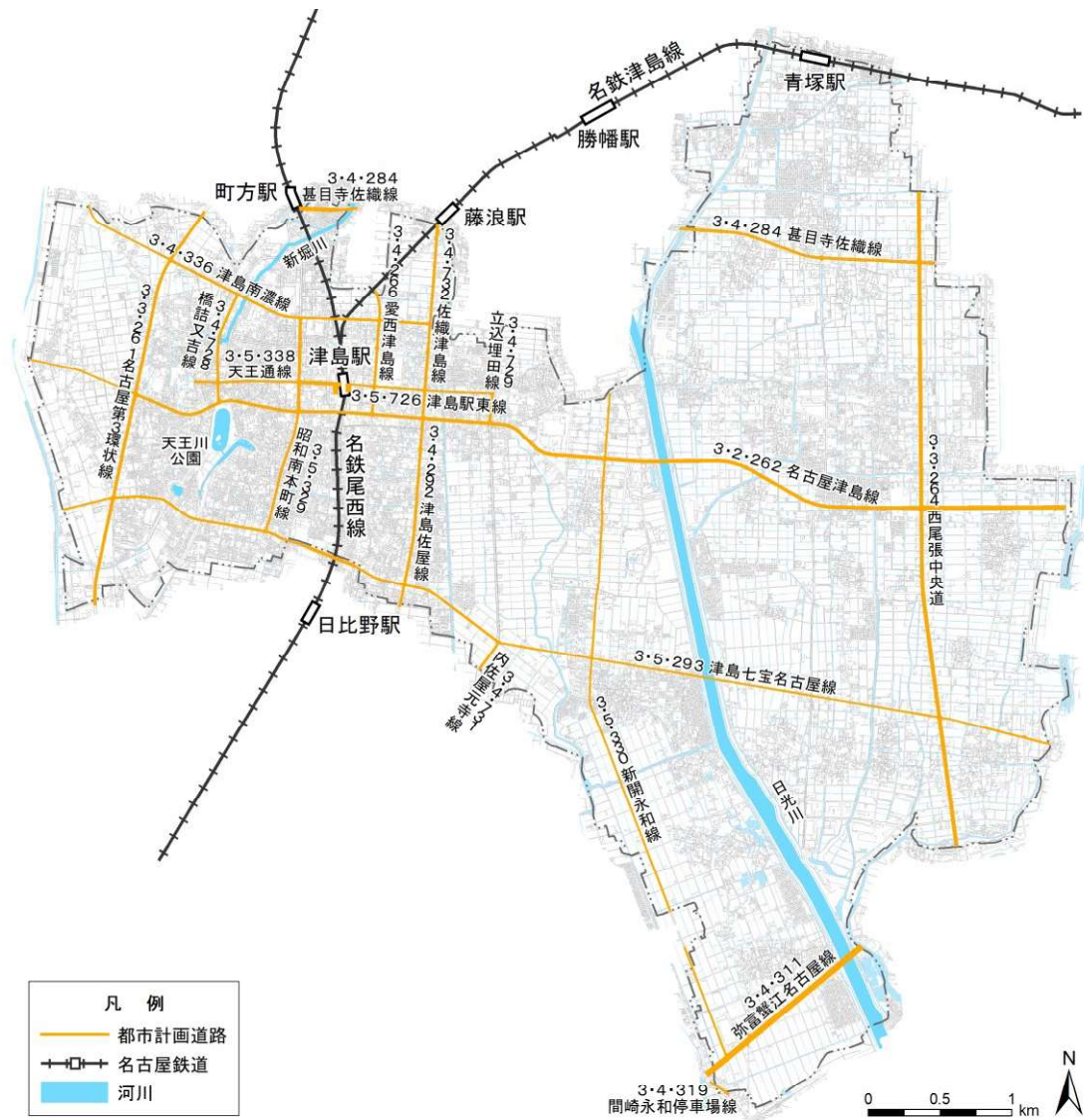


図 1-10 線の景観要素

表 1-7 線の景観要素一覧

自然系	
日光川	新堀川
	
生活系	
都市計画道路 名古屋津島線	都市計画道路 西尾張中央道
	
都市計画道路 橋詰又吉線	都市計画道路 昭和南本町線
	
水路	
	
産業系	
名鉄津島線 線路	名鉄津島線 高架
	

(5) 津島市の面的景観要素

面的景観要素とは、特定の視点場より眺望できる一団の空間で、視点場からの広角の広がりを持つ景観を示す。

① 市街地

市街地や集落地等を図 1-6 に示す。

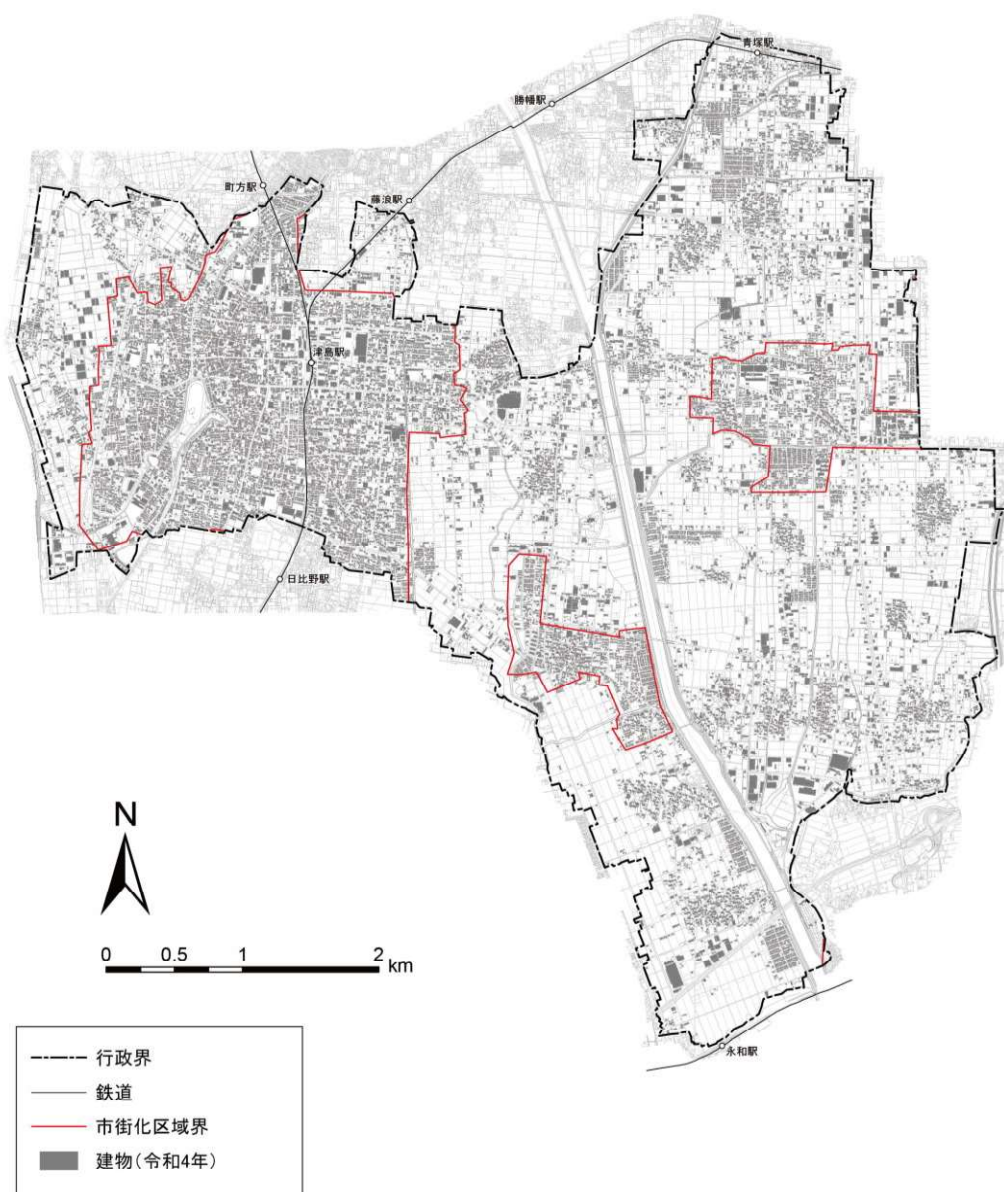


図1-6 市街地・集落地の分布

②農用地区域

優良な一団の農地である農用地区域を図に示す

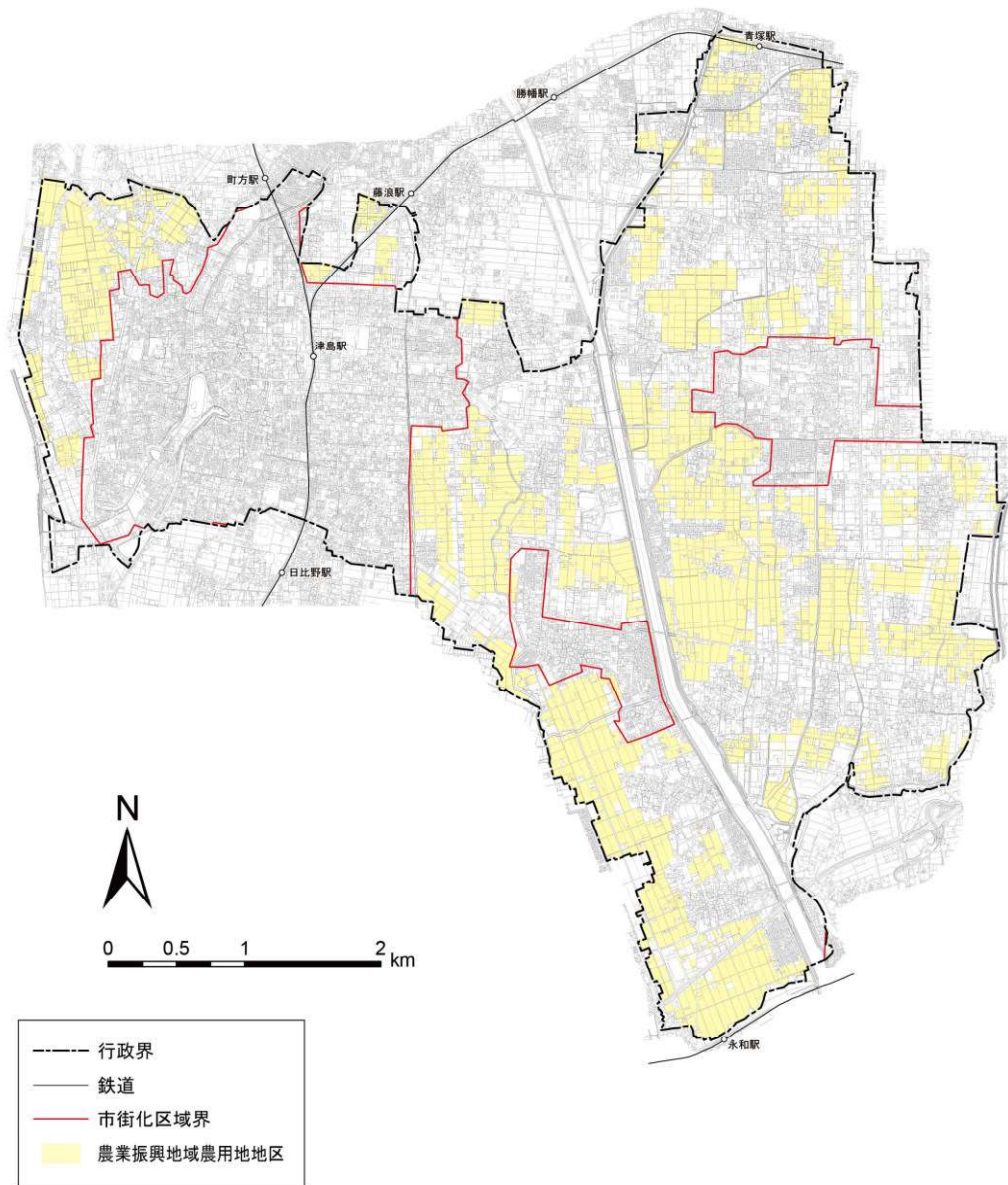


図1-7 農振農用地区域の分布

③眺望景観

本市の眺望景観となる面的景観要素を表 1-8 に整理する。

表 1-8 その他の線的景観要素一覧

鈴鹿山系の稜線	田園風景
	
河川風景	天王川公園 丸池(南方向)
	
天王川公園 尾張津島天王祭	天王川公園 丸池(北方向)
	
駅から見る天王通り	市街地
	

(6) 景観計画に合わせて取り組むべき対策

津島市景観計画の策定に合わせて、取り組むことが有効であると考えられる課題は以下に示すとおりである。

①空家対策

令和3年5月に空き家等の件数調査をした結果を図 1-8 に示す。天王通り及び本町筋周辺の旧市街地の空き家率は約 25%であり、市内でも割合が高い地域となっている。旧市街地には、町家等の多くの点的景観要素が分布しており、空き家の利活用等の対策も景観面から進める必要がある。

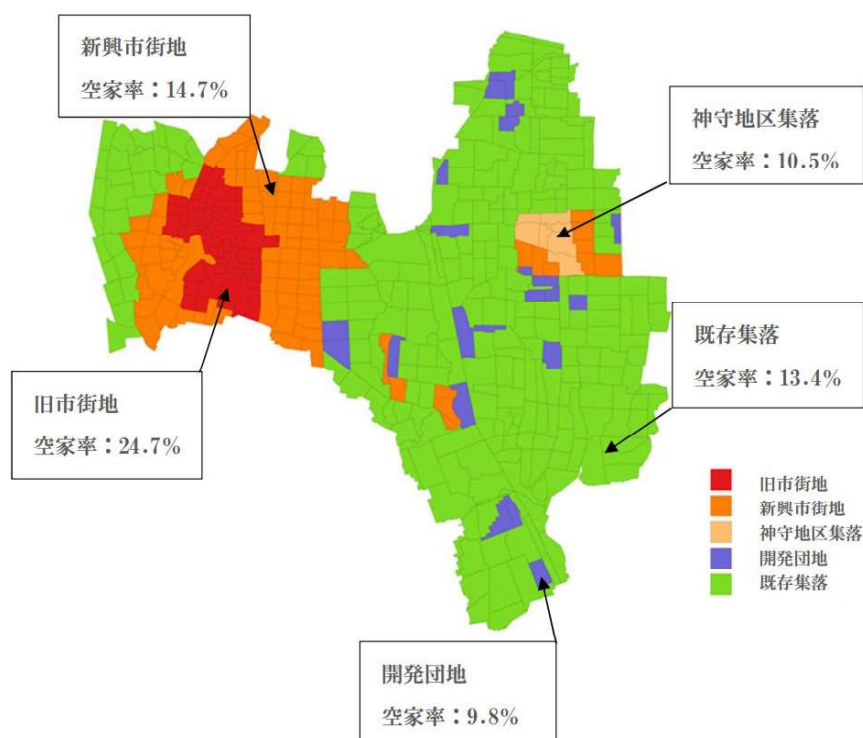


図 1-8 空き家等の分布状況

②景観への取り組みに対する熟度

名鉄津島駅西側の地域については、平成 13、14 年(2001、2002年)「津島市歴史を活かしたまちづくり計画」以降、平成 29 年、津島市天王通り再生プランコンペ、平成 29、30年天王通り周辺のまちづくりタウンミーティング、ワークショップの開催等、市民参加の街づくりを進めており、景観意識の熟度は高いことから、市民ともに景観行政へ取り組める状況にあるといえる。

令和 5 年度に実施された市民アンケートにおいても、「津島市の良好な景観を守るためのルールを定める範囲(地域)」について、「歴史的地区を中心にルールをつくり、それ以外の地域では決まったルールではなく、まずは今後の方向性を示す」の回答が最も多く、全体の約 36%であった。市域全域の市民の意識からも、名鉄津島駅西側の歴史的地区に対する意識高いことがわかる。